



作り方

用意する道具

- ・カッター
- ・折り線を付ける道具
鉄筆、スタイラス、ペーパーナイフ、など
- ・カッターマット
- ・木工用ボンド
- ・鉛筆、定規
- ・つまようじ（ボンド塗り用）
- ・ピンセット

記号

- 切り取り線（実線）
- 山折り線（点線）
- 谷折り線（一点鎖線）

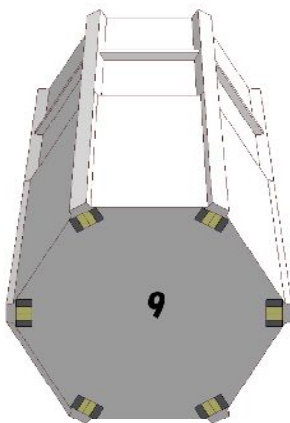
ご注意

- ・鋭利な刃物などを使います。十分に気をつけて作業をしましょう。
- ・個人で楽しむ以外のご利用はご遠慮下さい

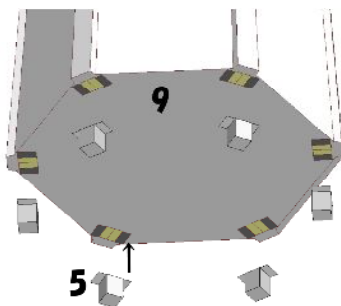
基本の作り方

- ① 展開図は切り出す前に、点線、一点鎖線の上を、折り線を付ける道具で定規を使ってなぞっておきます。こうすることで、折り線がまっすぐに折れ、接着もしやすくなります。
- ② パーツの裏にはパーツ番号を鉛筆で記入しておきます。
- ③ はさみでも切れないことはありませんが、細かい切り出しにはカッターの使用をお勧めします。定規を当ててもいいですが、短い距離ならフリーハンドでカットした方が作業が早く進みます。
- ④ 接着には木工用ボンドをつまようじの先にとって、のりしろに塗り広げます。張り合わせたら、指の先やピンセットを使って、必ず圧着をしておきます。

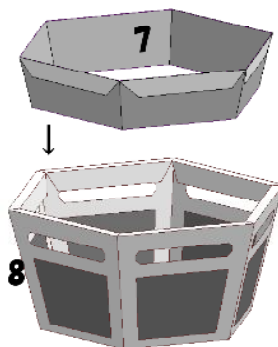
- ③ パーツ9を②の底に接着する



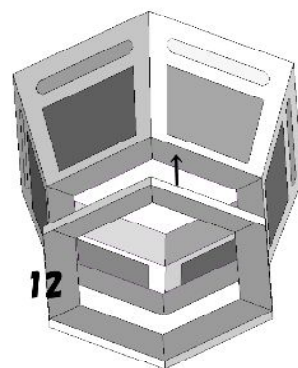
- ④ 5を組み立てて、③の色の付いた部分に接着する



- ⑤ パーツ8を組み立てて、7を内側に接着する

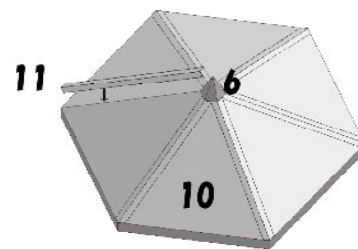


- ⑥ 12を組み立てて、⑤の6角形の穴と合わせ、接着する

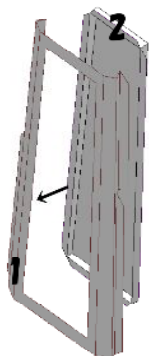


- ⑦ 10と6を組み立てて、天辺に6を接着する

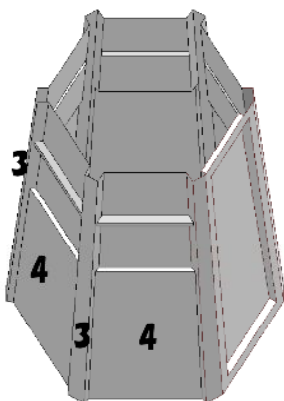
- ⑧ 11を切り離して折り曲げ、⑦の稜線に接着する



- ① 1の切り取った部分に2を接着する



- ② ①の横ののりしろに4と3のパーツを交互に接着して、筒状に組み立てる



- ⑨ ④に⑥をかぶせ、⑥に⑧をかぶせて出来上がり

